

変化する家族・

女性の貧困

男性に比べて、なぜ女性は貧困に陥りやすいのでしょうか？

『女性の貧困』は『家』制度の中で見えにくかった問題です。

いま、日本の家族・世帯の形が変わり始めています。

夫婦と子からなる世帯はもはや『標準世帯』ではなく、現在最も多い世帯は単身世帯です。

女性の貧困化の理由を考え、社会の制度や女性の生き方について、参加者で話しあいましょう。



講師 プロフィール

2007年京都大学大学院文学研究科社会学専修博士課程満期退学。

著書『女性ホームレスとして生きる—貧困と排除の社会学』（2013年、世界思想社）、『フェミニズムと社会福祉政策』（共著、2012年、ミネルヴァ書房）

- 講師 丸山里美さん 立命館大学産業社会学部准教授
- 日時 2014年11月1日(土) 13:30~15:45
- 場所 滋賀県立男女共同参画センター G-NET しが研修室 A
- 定員 30名
- 無料託児あり 対象6か月~就学前まで
(定員あり 10月20日までに要予約)
- 資料代 200円

申し込み&問い合わせ先

Tel & Fax 0748-37-2346 (井上)

077-564-3514 (重原)

メール junjun12@nike.eonet.ne.jp (大山)

主催 男女平等条例を推進する会 共催 高齢社会をよくする女性の会・しが
滋賀県立男女共同参画センター

※この講座は、「G-NETしが」と「しがWO・MANネット登録団体」が協働して開催する講座です。

※申込にあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。

講座申込書

ふりがな 氏 名	
住 所	
連絡先(託児希望の方は必ずご記入ください)	

※電話・FAX・メールでお申込みください。

※託児希望の方は託児申込書も記入して、10月20日までにお申し込みください。

託児申込書				
託児の申込 有 ・ 無	ふりがな お子様の名前	男	女	才 ヶ月
	ふりがな お子様の名前	男	女	才 ヶ月

※集団での託児を行う上で特に配慮を要する場合は、あらかじめご相談ください。

申し込み&問い合わせ先

TEL & Fax 0748-37-2346 (井上)

077-564-3514 (重原)

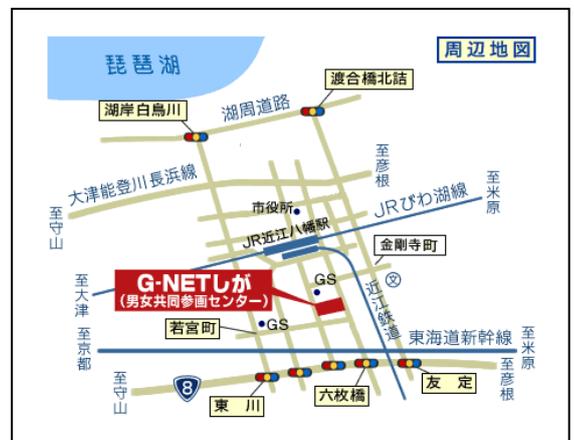
メール junjun12@nike.eonet.ne.jp (大山)

会場へのアクセス

JR 近江八幡駅下車南口より500m(徒歩10分)

または近江八幡駅南口から近江バス

「男女共同参画センター前」下車



出来る限り公共交通機関でおいでください